

富山高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	英語プレゼン
科目基礎情報						
科目番号	0157		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	技術系英文ライティング教本（貸与）					
担当教員	塚田 章					
到達目標						
・ 論理的思考を身につけ、自分のテーマに沿った内容を英語でまとめることができる（A4サイズ1枚）。 ・ まとめた文章、図、グラフを英語で説明できる（3分～5分）。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	論理的思考を身につけ、自分のテーマに関する内容を英語でA4サイズ1枚にまとめることができる。		自分のテーマに沿って英語でA4サイズ1枚にまとめることができる。		自分のテーマに沿った英文をまとめることができない。	
評価項目2	まとめた文章、図、グラフを英語でうまく説明できる（3分～5分）。		まとめた文章、図、グラフを英語で説明できる（3分～5分）。		まとめた文章、図、グラフを英語で説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	StageⅠ：1回～3回 ・ 論理的な日本語の組み立てを理解し、自ら論理的な文章を書く力を養う。 StageⅡ：4回～7回 ・ 英語のライティングの基本を知り、自ら英語ライティング形式で書く力を養う。 StageⅡ：8回～10回 ・ パラグラフライティングを理解し、ピアレビューを通して内容の深める力を養う。 StageⅢ：11回～15回 ・ 英語での発表の形式を理解し、自分の言葉で簡単な発表を英語で行う力を養う。					
授業の進め方・方法	・ 講義を元にした課題が毎週出る。 ・ 課題を完成させ、メールなどで担当教員に提出、チェックを受ける。 ・ チェックを受けたものを次に授業に持参し、学生同士でさらに検討しあう。 ・ 毎回の授業は、1週間の自己学習の成果披露の場ととらえること。					
注意点	評価が60点に満たない者は、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者にあっては、その評価を60点とする。評価方法及び評価基準は本試験と同じとする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Logical Thinking 1		1. この講座のゴールの提示 2. 講義形式：Logical Thinkingとは？ （講師：長岡技科大学教員）	
		2週	Logical Thinking 2		Logical Thinking workshop 2 （講師：長岡技科大学教員）	
		3週	Logical Thinking 3		Logical Thinking workshop 3 （講師：長岡技科大学教員）	
		4週	技術英語の基礎習得 1		形式：テキストを使った講義 （講師：外部講師）	
		5週	技術英語の基礎習得 2		形式：テキストを使った講義	
		6週	Essay Writing 1		形式：ピアレビュー 展開例： 1. 学生が英文を仕上げてくる 2. 学生4人グループで活動 3. 2の活動を3回行う 4. 書き直し、再提示	
		7週	Essay Writing 2		同上	
		8週	作品のブラッシュアップ		形式：講義「Paragraph Writing」（90分） （講師：外部講師）	
	2ndQ	9週	英語プレゼン指導1		形式：講義「英語プレゼンの基礎」（90分） （講師：外部講師）	
		10週	英語プレゼン指導2		形式：ワークショップ スライドを4枚作って、実際にプレゼンテーションをしてみよう （講師：外部講師）	
		11週	英語プレゼン指導3		形式：ワークショップ スライドを4枚作って、実際にプレゼンテーションをしてみよう （講師：外部講師）	
		12週	Presentation & Discussion 1		両キャンパス合同で発表会を行う。 受講者、講師、教員の前で英語で発表・英語ディスカッション	
		13週	Presentation & Discussion 2		両キャンパス合同で発表会を行う。 受講者、講師、教員の前で英語で発表・英語ディスカッション	
		14週	Presentation & Discussion 3		両キャンパス合同で発表会を行う。 受講者、講師、教員の前で英語で発表・英語ディスカッション	

		15週	Presentation & Discussion 4		両キャンパス合同で発表会を行う。 受講者、講師、教員の前で英語で発表・英語ディスカッション		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
	課題	発表	口頭試問	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	40	40	20	0	0	0	100
基礎的能力	20	20	10	0	0	0	50
専門的能力	20	20	10	0	0	0	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0